



輝け1年生

～NOW IS THE TIME WHEN YOU SHINE THE MOST～

2024年12月13日

文京区立第九中学校

1学年通信

第23号

これで差がつく?! 中学校学習

学校での勉強は、小学校よりも中身が濃いだけでなく、量もずっと多くなっています。教科書だけでなく、プリント、ワーク、資料集など補助教材を使って授業を進める先生も多くいます。2学期に入ってからは、急にこのスピードと難しい内容に気づいて、驚いている人もいるでしょう。この状況がこのまま続くと「授業についていけないから聞かなくなる」→「成績ダウン」→「ますます聞かなくなる」という最悪の悪循環のパターンにおちいりかねません。

これを避けるには、「予習」→「授業」→「復習」という“学習のサイクル”を取りもどすことが急務です。毎日コツコツと最低限の予習をしておけば、たかが中学レベルの授業内容は理解できるようになります。そして、毎日コツコツ復習しておけば、さらに理解が深まり、さらにわからないところも確認できます。そして、次の授業のベースを築き上げることが出来ます。今のこの時期からなら、まだまだ授業のペースに追いつくことが出来ます。テレビやゲーム、携帯電話などに費やす膨大な(?!)時間を少しでも家庭学習に費やす気持ちがあれば、授業での理解度が飛躍的に高まるのです。授業を受ける前には、予習も大切です。予習することによって“自分はどこがわからないのか”知ることが出来ます。授業ではそのわからないことを理解しようと先生の説明を“集中”して聞くようになります。

(←授業中に復習ができることは最高の勉強方法!)みんなは、授業を「受ける」という受動的な(受け身)態度から、授業を「活用する」能動的な姿勢(自分から積極的に取り組む)に変えることが求められています。

中学校の授業は、日々の積み重ねの連続。授業で学んだことは家庭で復習(=定着)の時間をしっかりとって、次の授業をより意味のあるものにしてください。部活動等で忙しい人は、“隙間時間”を利用したり、朝少し早めに起きて家庭や学校で朝学習するなど自分で工夫して時間をつくって学習してみましょう。勉強できないことを言い訳にしても仕方がないですからね。



NEXT WEEK

- 16日(月) 生徒朝会(部長) ①2学期のクラス反省
- 17日(火) 学年朝会 放: 校外学習実行委員会
- 18日(水) 職員会議
- 20日(金) ⑥がん教育